

JA士幌町と組合員がつくる情報誌

ユートピアしほろ

4月号

No.616

ユートピアしほろ

知りタイガーのJA虎の巻

知りタイガーのJA虎の巻

第29回
JA全国大会決議
JAグループの実践

【今回のテーマ】



「国民理解の醸成」(JAグループファンづくり)のための、JAグループ一体となった情報発信の強化について、具体的にどう進めているのか?

JAグループ一体で取り組む広報イメージ

- 「JAグループ広報戦略」にもとづき、各JA等が広報戦略の策定などをすすめ、同じベクトル(「訴求内容」「訴求対象」)で、JAグループ全体で一層の効果的・効率的な情報発信!
- 各地域・組織の独自性をふまえ「訴求内容」「訴求対象」を最優先に設定し、「手段」などの選定を徹底!



JAグループ一体となった情報発信の強化

JAグループは、広報活動を経営戦略等の重要な柱として位置付け、「JAグループ広報戦略」にもとづいて、各JA等が広報戦略の策定等を進め、グループ一体となった情報発信を強化します。

JAグループファンづくりをすすめるにあたっては、「訴求内容(何を)」・「訴求対象(誰に)」をあわせ、JAグループ全体で一層の効果的・効率的な情報発信に取り組みます。

「JAグループ広報戦略」のなかでは、子どもの食生活に大きな影響を与え、国産農畜産物の購買などの行動変容も期待できる「子育て世代女性層」と、次代を担う「若年層」を、重点訴求対象として設定しています。



耕そう、大地と地域の未来。

篠原会長 3月の動静

- 1日(水) 北海道農協組織整備本部委員会、北海道農協政治連盟役員会、JA 北海道大会実践委員会、中央会理事会、ホクレン理事会
- 7日(火) 北海道農協酪農・畜産対策本部委員会 生乳受託販売委員会 合同会議
- 8日(水) JAグループ農政推進の集い(東京)、全中農業協同組合功労表彰祝賀懇談会(東京)
- 9日(木) 北海道澱粉工業協会役員研修(岡山)
- 14日(火) 全農経営管理委員会(東京)
- 15日(水) ゆめびりか増量キャンペーンCM発表会(東京)
- 16日(木) 農協理事会
- 17日(金) 中央会臨時総会、全道農業協同組合長会議
- 18日(土) 北海道酪農・畜産危機突破緊急 JA 代表者集会
- 22日(水) 北農五連定例記者会見
- 23日(木) 全国農協観光協会理事会(東京)
- 24日(金) 公益財団法人日本豆類協会理事会(東京)
- 28日(火) 農協理事会
- 29日(水) JA 北海道大会実践委員会、基本農政対策本部委員会 北海道食の安全安心確保対策本部委員会合同会議、中央会理事会、ホクレン理事会、(一社)ジェネティクス北海道理事会
- 30日(木) OMOCHI(おもち)革命プロジェクト記者発表会

3月13日からマスクの着用ルールが緩和され個人の判断に委ねられることになりました。窮屈なマスクをもう外したい思いとまだ心配なのでマスクを着用しておこうという気持ちと、ほとんどの方がマスクを着用しており、とあるアンケートでも「すべてには外さず」、まだ少しの期間は着用しようと思つという方が大半を占めているようです。

そして、5月8日からは新型コロナウイルスの感染症法上の分類が、季節性インフルエンザなどと同じ5類に引き下げられ、コロナ禍で停滞していたものが大きく動き出します。

それでもウイルスが消滅した訳ではないので、まだまだ気が抜けない日は続きますが、早くコロナが終息し、以前のような安心・安全な生活に戻れる日が来ることを待ち遠しいです。(H)

編集後記



ユートピアしほろ

No.616

- 発行日/令和5年3月31日
- 発行/士幌町農業協同組合
〒080-1219
河東郡士幌町
字士幌西2線159番地
- 編集/組合員相談課
- 題字/会長理事 篠原 末治氏



今月の表紙

雪解けが一気に進み、ちらほらと顔をだし始めるフクジュソウに春の訪れが感じられます。積もるほどの降雪はそろそろ終わりでしょう。新年度の始まりとなる慌ただしい時期にも、日々変わっていく景色に目を向ける時間を大切にしたいものです。(岩崎)

SHIHORO

2023.4 No.616



女性部理事道外研修

女性部理事道外研修実施要領に
基づき2年に1回実施される研修
が、11月22日(火)から11月25日(金)
の4日間の日程で九州地方におい
て実施され、理事8名、事務局1
名が参加しました。

11月22日(火)

◆長崎ハウステンボス

ハウステンボスは「花の街」と「光
の王国」をテーマに一年中花とイ
ルミネーションが楽しめる場所と
なっており、訪れた時期はバラが
咲き誇っており、クリスマスをテ
ーマにしたイ
ルミネーショ
ンと共に幻想
的な空間が広
がっていました。



11月23日(水)

◆中富記念くすり博物館 (佐賀県鳥栖市)

2日目の視察の1か所目は佐賀
県鳥栖市にある中富記念くすり博
物館を訪れました。ここは久光製
薬株式会社の創業145周年の記
念事業として建てられた博物館で、
ロビーで施設の概要を説明してい
ただいたあと、館内の視察を行
いました。

日本や世
界の現代の
薬に関する
情報や医学・
薬学に関す
る歴史の展
示が行われ
ており、薬
について体
験しながら
学ぶことが
出来ました。



展示されていた昔の道具や薬が出来るまでのパネル

◆道の駅くるめ

(福岡県久留米市)

2か所目は福岡県久留米市にあ
る道の駅くるめを視察しました。
北海道では見たことのない「かつ
お菜」や「赤目大吉」といった野菜
や旬の果物など、生産者がこだわ
って栽培した採れたての農産物を
販売しており、売り場では農畜産
物や加工品、お土産から物産に至
るまで所狭しと並べられており、
地元の方々にぎわっていました。



陳列されていたかつお菜(左写真)と赤目大吉(右写真)

◆マルキョウ久留米インター店 (福岡県久留米市)

3か所目は、福岡県久留米市の
マルキョウ久留米インター店へ伺
い、しほろ牛の売り場を視察しま
した。マルキョウは北九州を中心
に84店舗を展開している食品ス
ーパーです。

視察させていた頂いた日には本
町から出荷されたしほろ牛がオリ
ジナルシールの「土幌牛」と「土幌
交雑牛」として販売されていました。
そのほか野菜や魚介類の棚にはこ
ちらではみたくもない産地なら
ではものが並んでおり、生活に
密着し
ている
スーパー
だか
らこそ
の違い
をみる
ことが
できま
した。



販売されていたしほろ牛

◆熊本城 (熊本県熊本市)

熊本城ではくまもとよかとこ案
内人の会ガイド山之内氏に案内し
て頂き、熊本城と敷地内を見学し
ました。平成28年の熊本地震によ
り瓦の落下や石垣の崩落、建物の
損壊などの被害が発生しておりま
すが、令和
3年春に天
守閣の復旧
工事が完了
し、内部に
は熊本城の
歴史や復旧
に関する展
示などが行
われていま
した。



復旧した熊本城



崩れたままの石垣



案内人の方の説明を聞く理事

11月24日(木)

◆らくのうマザーズ熊本工場 (熊本県熊本市)

らくのうマザーズは熊本県酪農
業協同組合連合会のブランドであ
り、熊本工場と菊池工場で受け入
れた生乳の加工を行っているとい
ことです。

熊本県は全国3位、西日本では
1位の生乳生産量を誇っており、
らくのうマザーズでは安心・安全
でおいしい牛乳を消費者に届ける
ため生乳事業や購買事業の他、指
導事業、食肉事業、素畜事業、乳
業事業、直営牧場など総合酪農組
織として様々な事業を手掛けてい
ることでした。



説明頂いた坂本工場長(左)と桶本課長(右)



らくのうマザーズ

11月25日(金)

◆福岡大同青果 株式会社 (福岡県福岡市)

昭和35年に設立され、平成28年
に福岡市内の青果場が統合して現
在の「ベジフルスタジオ」となっ
ております。事業概要につきまし
ては、先月号の運営協力委員長会
および青年部の道外視察研修と重
複いたしますので省略させて頂き
ます。

施設内には残留農薬の検査室の
ほか、調理室もあり、コロナ禍の
前には月に一度親子料理教室等も
行っていたとのことでした。また、
場内には子
ども食堂へ
の寄贈コー
ナーもあり、
SDGs
や地域への
貢献活動も
行われてい
ました。



市場内にあった子ども食堂への寄贈コーナー

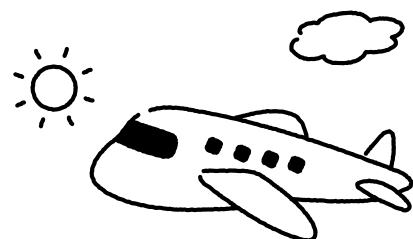


施設内にある調理室

◆結びに

限られた時間のなかで色々な関
係施設を回らせて頂き私達の農畜
産物の流通、現状を知ることが出
来たことは、貴重な経験であり今
後にも繋がるものでした。そして、
地元に戻り復習の意味合いも含め、
町内農協施設等を見学し生産から
加工、消費と農畜産物の流れを理
解することができ、直接見て知る
ことの大切さを改めて感じた研修
でした。

コロナ禍においての道外研修に
ご理解、ご協力を頂き、この様な
機会を与えていただきました國井
組合長をはじめ、農協役職員の皆
様および関係機関の皆様へ感謝申
し上げ、研修報告と致します。



青年部道外視察研修報告

青年部役員道外研修実施要領に基づき2年に1回実施される研修が、1月17日（火）から1月20日（金）の4日間の日程で九州地方において実施されました。また、一部事業概要につきましては、先月号の運営協力委員会および女性部の道外視察研修と重複いたしますので省略させていただきます。

【諫早干拓】

長崎県 諫早市

（報告者：森本絢哉、服部大暉）

研修1日目は、長崎県諫早市小野島町にある諫早ゆうゆうランド干拓の里を訪れました。

はじめに資料館で干拓の概要説明がありました。干拓とは、新しく土地を作る方法の一つであり干潟に堤防で仕切りを作り堤防内の水を抜くことで陸地を広げる手法のことです。

江戸時代頃にできた干拓地では主に水稻を作っていたそうですが土地の性質上、非常に排水の悪い地域で長い間洪水や高潮などの被害に苦しんでいたそうです。この問題を解決すべく、平成元年から諫早干拓事業が行われ、諫早干拓と諫早干拓調整池を隔てる全長約7kmの潮受堤防が作られ、この堤防により高潮の被害を防げるようになり、また潮の満ち引きの影響を受けず調整池の水位が平均海面より低く保てるようになったことで排水がスムーズに行えるようになりました。この時に作られた広大な干拓地は中央干拓地と呼ばれ大規模な農業地として利用されています。

資料館で説明を受けた後、中央干拓地に移動し農地を見学してきました。中央干拓地では1区画5haの農地リースを行い、現在39の農業経営体が約670haのミネラル分豊かな農地で環境にやさしい農業を展開し、馬鈴しょ、玉ねぎ、レタス、白菜、ミニトマト等を栽培しているそうです。

限られた農地を工夫しながら増やしていく、災害に苦しみながらもそれらを乗り越えて農業を営む諫早干拓の話には共感できる部分も多く、今後の営農に活かせるとてもいい視察となりました。



現地で中央干拓地の説明を受ける様子



資料館で干拓に関する説明

【JA島原雲仙愛野特産センター】

長崎県 吾妻町

（報告者：渡邊寛士、三島寛久）

研修2日目の午前中は、長崎県吾妻町

にあるJA島原雲仙の愛野特産センターを視察しました。

JA島原雲仙は、島原半島全域を管内としている、11のJAから成る広域合併農協です。管内全域で年間を通じて馬鈴しょの栽培がされており、長崎県全体の約8割のシェアがあります。はじめに田中センター長より概要や沿革などを説明して頂きました。

愛野特産センターはJA島原雲仙の西部地区で収穫された春作、秋作馬鈴しょと極早生・早生・普通種玉ねぎの選果を行っています。今回訪れた際は、赤土馬鈴しょは、土の健全化と特産品である馬鈴しょに付加価値をつけるために、赤土を約15〜20cm客土した圃場で栽培されており、普通の土で収穫した馬鈴しょに比べ、1kgあたり20円の差が出ることもあります。

また、現在の西部地区の1戸あたりの平均作付け面積は50〜60a、大きいところで3haとなっています。



愛野特産センター



田中センター長による説明

経営体系は馬鈴しょααというところがほとんどですが、馬鈴しょの収穫が手作業なので体への負担が大きいこと、組合員の高齢化が進んでいることによる離農などにより、1戸あたりの面積は年々増加しているとのことでした。この問題は同じ農家として他人事ではなく日本の農家全体に言えることであり、国や地方が主体となって打開策を講じていかなければならない問題だと、改めて感じる研修となりました。

【湖池屋九州阿蘇工場】

熊本県 益城町

（報告者：藤内智也、香川勇人）

研修2日目の午後は、熊本県益城町にある湖池屋九州阿蘇工場を視察させて頂きました。

九州阿蘇工場では原料専用倉庫が設備されていて温度管理、エチレンガスによって馬鈴しょの発芽を抑える工夫がされていました。また、土幌協議会の馬鈴しょはエチレンガスを出荷前にかけてくれるので非常に助かっているとのことでした。製造工程においては、特に馬鈴しょのスライスには特にこだわりがあるようで0.05mm単位のわずかな調整がいしや食感の違いに繋がります。この日はカラムーチョの製造に合わせてラインが調整されており、



湖池屋九州阿蘇工場

揚げたてでフレイバーのついていないものを試食させて頂きました。今回、湖池屋に視察した中で、生産者と消費者をもっと身近に感じてもらえるような取り組みと、また工場に行きたいと思わせる様な工夫には視察して面白く企業努力を感じられました。また、このような企業に原料である馬鈴しょを評価して頂き、使い続けてもらえることに感謝し、より一層安心安全な原料を生産し続けたいと思える視察でした。

【JA菊池 有機支援センター菊池】

熊本県 菊池市

（報告者：瀬戸康之、遠藤博喜）

研修3日目の午前中は、熊本菊池市のJA菊池の有機支援センターを視察しました。

JA菊池では、水田、スイカ、イチゴなどの園芸、ごぼう、にんじん、ネギなどの農産物、畜産物では味彩牛などさまざまなものを生産している他、福祉事業や葬祭事業等手広い事業展開を行っています。その中でも今回はペレット堆肥の製造を行う有機支援センターの見学を行いました。有機支援センターでは組合員減少に伴い、規模を拡大した酪農家の余剰堆肥の有効活用を目的にペレット堆肥による土づくりを行っていました。ペレット堆肥の製造の流れとして、酪農家から余剰堆肥を引き取り、引き取った堆肥は工場では半熟堆肥にしたあと、専用のパンカーで1ヶ月ほど攪拌しながら乾燥させ完熟堆肥を作ります。その後、攪拌機により粒を細かくし、薄型のパンカーに広げ、ロータリー型の機械で少しずつ動かしながら、3ヶ月ほど乾燥させます。その後、堆肥を造粒機で異物を取り除き

ながら、ペレット化しコンテナに入れ仕上げ乾燥をします。完成したペレット堆肥は低水分により長期保存が可能になる他、ライムソー、ブロキヤスによる散布ができる為、マニユアスなど大型の機械を所有していない農家も容易に利用できるというメリットがあります。今後見込まれる需要の拡大に際しては、今の乾燥方法では製品の完成までに6ヶ月かかっているという点を改善することが今後の課題であると話しておりました。



出来立てのペレット



ロータリー攪拌の様子

【全酪連若齢預託熊本牧場】

熊本県 菊池市

（報告者：永長理、遠藤汎介）

3日目の午後は、熊本県菊池市内の全酪連若齢預託熊本牧場の視察を行いました。

この牧場に来た子牛はペンで個別管理できる哺育舎で1週間飼育管理されます。この間に病気の検査やワクチン接種、馴致が行われます。その後、哺乳ロボットの有る哺育舎で群管理が行われ、離乳後は育成舎で群管理されます。牛舎は四方から外気が入る開放的な設計になっていて冬でも送風機が稼働しており、換気に

は特に気を付けている様子でした。また、子牛がお腹を冷やさない様に敷料は定期的に交換するとのことと牛体はきれいに保たれている様子でした。本州の酪農家と若齢預託牧場、そして北海道の預託牧場の協力することによって全国の牛群が改良され、経営が安定することが期待されます。



預託牧場の牛舎

【福岡大同青果㈱】

福岡県 福岡市

（報告者：瀬戸紳弥、香西慶大）

4日目は、福岡県福岡市にある福岡大同青果㈱を視察させて頂きました。土幌協議会の馬鈴しょは品質・歩留まりがよくとても重宝されていました。しかし令和4年度は収穫期の天候不良により出荷前から腐敗が進み、しっかりと選果していても、腐敗が混入している箱もあつたそうです。



藤井理事長による挨拶

ですが、それでも天候不良を理解頂いていることに、これまでの実績・信頼を強く感じました。また、福岡市学校給食納入事業協同組合 藤井理事長は、「土幌協議会の馬鈴しょは小学校の給食にも使用されており、現場からの評判が大変良い。3万人の児童の食を支えているということに誇りを持って生産を行っている」と話されており、より安心・安全な栽培をしていくと改めて思う視察となりました。



場内の様子

結びに

コロナ禍の中、このような機会を与えて頂きました福岡県組合長をはじめ、農協役員職員の皆様および関係機関の皆様には青年部役員一同、感謝申し上げます。研修報告と致します。ありがとうございました。



JA士幌町女性部

第71回通常総会

JA士幌町女性部(曾我礼子部長)の第71回通常総会が、3月6日(月)

農協2階大ホールにて、議決権行使書面での出席(106名)も含め281名が出席して開催されました。

3年ぶりに会場で開催することになった本年度の総会は、感染防止対策として時間を短縮して行われ、例年であれば総会に先立ち行っている戸口配送利用高共励会の表彰は順位のみの発表となりました。

総会では、長船委員による開会宣言の後、伊賀書記によるJA女性組織綱領朗唱を行い、曾我部長より「コロナ禍の影響で今までは当たり前だったことが出来なかったことにより、様々な事の気付きや人との繋がり大切さを感じた2年であり、少しずつではありましたが活動の再開が出来たことに喜びや達成感もより感じられたと思います。新型コロナウイルスの向き合い方が変わりつつあるなか、女性部活動が活発に行えるよう願っています」と挨拶が述べられました。

國井組合長にご挨拶頂いた後、議長に井尾香織さん(士幌南支部)、國井明日香さん(士幌北支部)が選出され、議事に入りました。

議事では、議案第1号(令和4年度事業報告並びに収支報告)、



挨拶する曾我部長



國井組合長の挨拶

議案第2号(令和5年度事業計画並びに部員負担金と収支予算について審議し、原案通り承認されました。議案第3号では、部員減少が顕著となってきた中で、今後の活動が困難な支部も出てきたことにより、今後も女性部活動を続けていくために検討委員会等の設置について提案がなされ、原案通り承認されました。

議事終了後、森本昭代役員選考委員長により役員改選の報告が行われました。新部長に選出された士幌北地区の吉田こず恵さんより「新役員9名で力を合わせて2年間すすめて参りたいと思いますので、よろしく願います」と述べられました。

総会終了後には、昨年11月に実施された「令和4年度理事道外視察研修」の報告がスライドを用いて行われました。

新年度の各理事・支部長のご紹介は次号にて掲載予定です。

令和4年度 購買品戸口配送利用高共励会表彰結果

- 第1位 西 上支部
- 第2位 下居辺支部
- 第2位 新 田支部



議長の井尾さん(左)と國井さん(右)



新理事の皆さん



森本役員選考委員長



新部長の吉田さん



女性部研修会開催

JA士幌町女性部(曾我礼子部長)は、2月3日(金)農協2階大ホールにて部員139名の参加のもと女性部研修会を開催しました。

コロナ禍の影響により3年ぶりの開催となった本年は、ホクレン農業協同組合連合会 篠原末治代表理事会長より「ホクレンの取り組み」国産国産を女性部とともに」と題して講演いただきました。

ホクレン事業についての紹介映像を見た後、篠原会長よりホクレンの概要や事業内容についてのお話を頂き、日本における食糧供給において北海道が重要な役割を果たしていることを改めて考える場となりました。

また、女性部員に向けて「女性の力が無くては営農が成り立たない。」と話され、参加した女性部員は会長の話に耳を傾けており、講演会の最後の質疑応答では部員から質問が出されるなどとても有意義な研修会となりました。



國井組合長からのご挨拶



挨拶する曾我部長



質問をする女性部員



会場の様子



講演頂いた篠原会長





JA土幌町青年部 第63回通常総会

新部長に渡邊寛士さんを選出

JA土幌町青年部(森本純哉部長)では、3月2日(木)に農協2階ホールにて部員69名(委任状含む)の出席により、第63回通常総会が開催されました。

はじめに森本部長より「青年部事業に対して多大なるご理解とご協力を頂き感謝申し上げます。大変不安な農業情勢が続いておりますが、若い力を結集して新たなことに積極的に取り組んで参りますのでこれからもよろしく願います」と挨拶されました。

続いて来賓を代表して菊地和浩専務と十勝地区農協青年部協議会 菅原崇会長より祝辞があり、議長に井原維孝さん(下居辺支部)、名波竜一さん(西上支部)が選出され議事に入りました。議事では令和4年度の事業並びに収支について報告され、令和5年度の収支予算(案)が承認されました。次年度の重点目標として、協同組合の理解と積極的建議活動に努めること、安全・安心な良質農畜産物の生



菊地専務による祝辞



森本部長の挨拶



新部長の渡邊さん

産を目指して意識の向上と実践に努めること、様々な組織や人との交流を通じて理解と融和を目指し、農業と地域の活性化に努めることが承認されました。また、青年部員の減少に伴い三役と理事の兼任を認めることについての規約改正が承認されました。

その後、成瀬雄大役員選考委員長より新部長を含む本部三役3名、監事1名、各支部理事9名の報告が行われました。新部長に選出された土幌北地区の渡邊寛士さんからは「5月8日以降新型コロナウイルスの感染法上の分類が5類に引き下がり、本格的に活動を実施していけると思いますので、青年部員の皆様のより一層のご協力をお願いします」と挨拶されました。新年度の本部役員のご紹介は次号に掲載予定です。



議長の名波竜一さん(左)と井原維孝さん(右)



青年部三役が常勤理事と意見交換を行う

JA土幌町青年部(森本純哉部長)では2月24日(金)青年部三役3名参加のもと農協2階会議室にて常勤理事との意見交換会を行いました。開会にあたり森本部長より挨拶があった後、現在抱えている青年部員数の減少問題に対する組織体制の見直しについて、現在行っている事業が時代に即した活動なのか等活発な意見交換がなされ、JA土幌町青年部の今後の展望について話し合われました。



意見交換会の様子



青年部役員からは「青年部だけでは考えの及ばない観点から意見を頂くことが出来て、今後の青年部活動について考えていく上でとても貴重な機会となった」などと話をされており、とても充実した意見交換会となりました。



ポリシールブック研修会を開催 活用方法について学ぶ

JA土幌町青年部(森本純哉部長)では2月10日(金)、農協2階ホールにて青年部本部役員・支部長を対象としたポリシールブック研修会を開催致しました。

本研修では、北海道農協青年部協議会副会長 宇野清将氏を講師に招き、「ポリシールブック作成の意義について」と題し講演頂きました。

ポリシールブックとは、日頃の営農に対する課題や地域活動で抱える課題などを出し合い、自助・共助・公助の3つの観点から導き出した解決策を掲載したものであり、近年では、行政への政策提言集としても活用されています。講師からは、現存のポリシールブックの更新について特に注力して欲しいポイントや、行政への物乞いの要請になつてはならない等の注意点について説明があり、部員達は真剣に耳を傾けていました。



森本部長の挨拶



講師の宇野氏

下居辺地区種子用麦作組合 設立50周年記念式典

下居辺地区種子用麦作組合（二川幸組合長）は設立50周年を記念し、1月28日（土）ホテルグランテラス帯広にて記念式典及び祝賀会を開催し、関係者合わせて51名が集い節目を祝いました。

同組合は、昭和48年に下居辺地区の地形を生かし10戸の組合員で種子用麦作組合を設立し、12町2反の種子小麦栽培が始まりました。現在は17戸が所属し100町に達する栽培面積となり、町内の小麦生産を支えています。

50年の節目を迎え、二川組合長は「町内小麦生産者の基盤を支える重要な役割を担い、その負託に応えるため、多くの先人先達のご苦労を糧とし、長期的なビジョンと強固な組織力で、更なる研鑽努力を続け良質種子小麦を生産し続けて参りたい」と述べられました。

続いて第12代組合長の大家亨さんへ感謝状及び記念品の贈呈が行われ、國井農協組合長、矢野麦連協会長、十勝農協連上田農産部長から祝辞を頂きました。その後受賞された大家亨さんより昔の思い出を振り返りながら謝辞が述べられ、会場は暖かい拍手で包まれました。

その後祝賀会が行われ、今までの苦労話や今後の麦作運営等の話に花が咲き、これから先の更なる良質小麦生産に向けて決意を新たにし、終了となりました。



二川組合長による式辞



表彰状を受け取る第12代大家組合長



國井組合長による祝辞



第42回全農肉牛枝肉共励会

交雑牛の部で

（有）緑陽肉用牛牧場が最優秀賞！

2月3日（金）、全国農業協同組合連合会主催による第42回全農肉牛枝肉共励会（第62回農林水産祭参加）が大阪市中央卸売市場南港市場において開催され、全国15道県から交雑牛35頭、黒毛和種94頭の合計129頭が出品されました。

全国各地から集まった高品質な枝肉の中、交雑牛の部で西上地区（有）緑陽肉用牛牧場（奥秋和博さん）より出品された枝肉（父・北米津久）が最優秀賞受賞の栄誉に輝きました。

奥秋さんは昨年の共励会でも（株）十勝緑陽牧場で最優秀賞を受賞しており、グループで2連覇となった上、今回は優秀賞（十勝緑陽牧場）と優良賞（緑陽肉用牛牧場）共にグループ会社での受賞となり「受賞には驚きました。牧場スタッフのおかげだと感じています。今後は短期肥育もさらに極めていきたい」と話され、「今回の受賞を励みにこれからも良い牛を生産できるよう頑張っていきたい」と決意を新たにされていました。



血統：北米津久 格付：A5 月齢：23ヵ月
枝重：536.6kg ロース芯：73cm BMS No. 8



受賞された（有）緑陽肉用牛牧場の奥秋和博さん（中央）と畜産課吉川部長（左）永谷職員（右）

令和4年度士幌町肉牛振興会枝肉共励会

乳雄の部「農場ビーフ1号」

交雑の部「第2農場ビーフ5号」が最優秀賞

2月10日（金）、士幌町肉牛振興会（力石和彦会長）主催による枝肉共励会（乳雄・交雑）が北海道畜産公社十勝工場にて開催され町内生産者より乳雄の部に31頭、交雑の部に34頭が出品されました。本年度は新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、出品者が集まる表彰式等は行われませんでした。出品された枝肉はいずれもレベルの高いものが揃った共励会となり、日本食肉格付協会による審査を実施し序列を決定した結果、乳雄の部では（有）西上加納農場出品の農場ビーフ1号、交雑の部では第2西上加納農場出品の第2農場ビーフ5号が最優秀賞に輝きました。



乳雄の部 最優秀賞
農場ビーフ1号（西上加納農場）



交雑牛の部 最優秀賞
第2農場ビーフ5号（第2西上加納農場）

女性農業者の
みなさんへ

農業者年金は
国民年金に上乗せできる
あなた自身の積立年金です

老後生活
への備えは
十分ですか？



ポイント

1

農業者年金は「終身年金」ですので、
女性の長い老後を**しっかりサポート**します。

ポイント

2

家族経営協定を結べば
保険料の国庫補助も受けられます。
女性の農業経営への参画を**しっかり応援**します！

ポイント

3

保険料が全額社会保険料控除の対象で、
高い節税効果！

詳しくは… 農業者年金基金

検索

<https://www.nounen.go.jp>



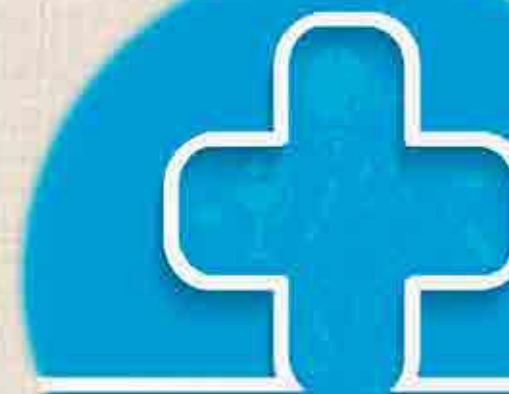
厚生病院受診料
¥31,900(税込)

※組合員とその家族に限ります。
また、受診された方には農協より
一部助成を行っています。

内容

身長・体重・血圧・視力・聴力
血液・胸部レントゲン・心電図
腹部超音波・胃バリウム等

※その他各種オプション(有料)もごさいます



「家族、ご友人…」
みなさんの健康のために
毎年受診をおすすめします

大事なのは早期発見・早期治療

人間ドックのご案内

厚生病院

人間ドック空き状況

空き状況は「情報ネットワークシステム(タブレット端末)の掲示版(No.211)」にも掲載しております

年月日	人数
6月5日 月	1
7日 水	1
23日 金	1
28日 水	1
7月5日 水	1
10日 月	1
14日 金	1
19日 水	1
8月28日 月	1
9月4日 月	1
27日 水	1
10月18日 水	1
24日 火	2
31日 火	2
11月2日 木	2
7日 火	1
8日 水	2
10日 金	3
16日 木	4
17日 金	1

男性

年月日	人数
12月11日 月	6
13日 水	1
18日 月	1
20日 水	3
22日 金	2
25日 月	2
1月5日 金	2
9日 火	1
31日 水	3
2月9日 金	2
14日 水	1
16日 金	1
20日 火	1
22日 木	1
28日 水	3

女性

年月日	人数
7月26日 水	2
31日 月	1
8月21日 月	1
9月1日 金	1
10月6日 金	1
17日 火	1
19日 木	2
30日 月	1
11月1日 水	1
2日 木	1
6日 月	2
9日 木	5
15日 水	1
28日 火	2
29日 水	2
30日 木	2

上記以外の日を希望
する方は組合員相談
課までご連絡下さい。
また、お申込順となる
ため、ご希望の日が既
に埋まっている場合も
ございますのでご了承
ください。

年月日	人数
12月5日 火	1
12日 火	1
14日 木	4
19日 火	5
29日 金	3
1月11日 木	1
2月8日 木	3
9日 金	1
19日 月	2
3月4日 月	1
12日 火	2

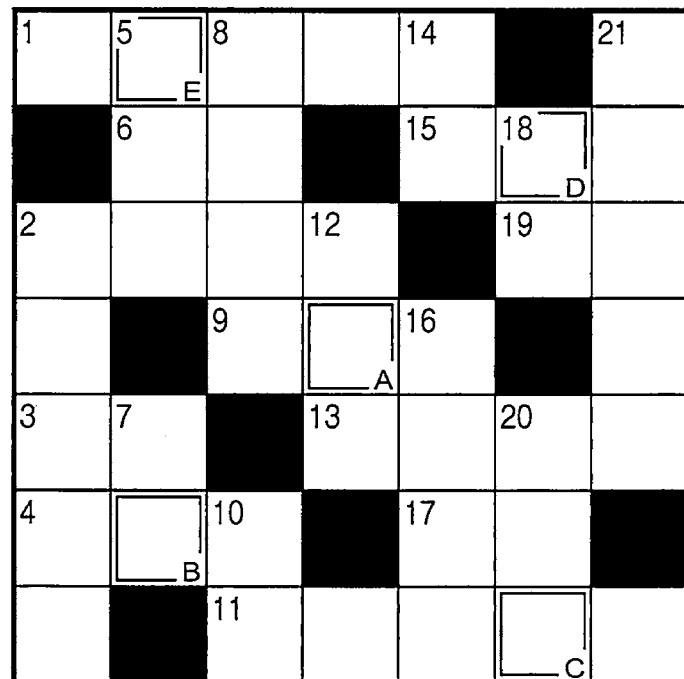
お問い合わせ先 組合員相談課 TEL:5-5705



CROSSWORD PUZZLE クロスワードパズル

あたまのたいそう

二重マスの文字を、A～Eの順に並べてできる言葉はなんでしょう？



タテの力ギ

ヨコの力ギ

- 2 野球のBSOのS
5 敵ではありません
7 正しい答えに付けるマーク
8 遠くて近きは——の仲
10 シオマネキもこの仲間です
12 得意なもの。漢字で書くと十八番
14 体温計を挟みます
16 空弁(そらべん)が売られている所
18 田畑を耕す道具の1つ
20 ギリシャ文字の最後の字。Ω、ωと書きます
21 選抜高等学校野球大会の会場です

- 1 唱歌『花』に歌われている川
2 写真などを撮影するための施設
3 ラクダやアルパカに似たアンデス地方の動物
4 クジラより小さめです
6 4月なのに冷えるなあ、——の戻りかな
9 書類の何も書かれていない部分
11 新1年生の皆さん、ご——おめでとう！
13 爬虫(はちゅう)類は変温動物、哺乳類は——動物
15 1、3、5、7、9.....
17 日本人の主食です
19 船を着けます

応募方法

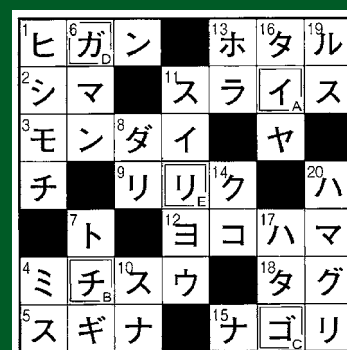
- 別紙の応募用紙にお答え・お名前・ご住所・お電話番号を記入して下さい。
- 応募は、アスサービスカウンター・各事業所・組合員相談課にある応募箱へ投函して下さい。
- お一人さま一口のご応募を有効とさせていただきます。
- 正解者の中から抽選で10名様に、すてきなプレゼントをご用意しております。
- プレゼントは、組合員相談課でお渡し致します。
- 当選者は、次号にて掲載致します。

応募締切り
4月14日
(金)

当選者発表

おめでとうございます

3月号の正解/イチゴガリ



- 3月号掲載問題の応募者は64名で64名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の方が当選しました。当選者には、組合員相談課にてプレゼントをお渡し致します。
- 井上えり子さん ●木谷 優子 さん
 - 波多野候憲 さん ●瀬瀬 利美 さん
 - 金森 博子 さん ●原田 詩乃 さん
 - 吉田 市恵 さん ●増田美江子 さん
 - 河太 利夫 さん ●西部 琉依 さん

今月の抽選者
青年部理事会の皆さん



アスポオススメ逸品



お知らせ INFORMATION

アスポ

営業時間 9:30～19:00

※情勢により変更となる場合がございますので、ご了承下さい。

ガソリンスタンド

士幌給油所

●スタッフ

営業時間 8:30～18:30

休業日 毎週日曜日

●セルフ

営業時間 7:00～20:00

休業日 4月は休まず営業

2023 4

今月のあなたの運勢 HOROSCOPE

牡羊座

3月21日～4月19日

全体運：パワフルに過ごせます。志を高く持ち妥協しない姿勢で運が開けます。遊び心を忘れず楽しみながら進めて

健康運：検診で健康チェックを。早期発見で大病を回避

幸運の食べ物：アスパラガス

牡牛座

4月20日～5月20日

全体運：不安な状況も次第に解消へ。あまり思い悩まず「何とかなる」と、ドンと構えて。朗報がもたらされ好転します

健康運：旬の食材を使ったメニューで元気を補充して

幸運の食べ物：キクラゲ

双子座

5月21日～6月21日

全体運：人との交流が現状を大きく変えていきます。今まで関わってこなかったことにも耳を傾けて。うれしいお誘いも

健康運：喉のケアが大切。外出後は必ずうがい

幸運の食べ物：タラの芽

蟹座

6月22日～7月22日

全体運：せいては事を仕損じます。力をためてチャンスを待ちましょう。耳に痛いアドバイスこそあなたの役に立つはず

健康運：目や歯に違和感を感じたら早めに病院へ

幸運の食べ物：レタス

獅子座

7月23日～8月22日

全体運：大きな追い風に吹かれ忙しくなりそうです。パワーのあるときなのでセーブせずに全力で取り組めば好結果に

健康運：休憩の時間を多めに。ストレスは随時発散を

幸運の食べ物：コゴミ

乙女座

8月23日～9月22日

全体運：外野が騒がしく大変そうですが、皆があなたのことを思ってくれています。感謝の気持ちを持つて事に当たって

健康運：大人数で運動やスポーツにツキあり

幸運の食べ物：サヤエンドウ

天秤座

9月23日～10月23日

全体運：吉凶混合運です。その場だけで一喜一憂しないで。前向きな姿勢が吉運を引き寄せます。うれしい贈り物の予感も

健康運：血圧は小まめにチェック。軽い散歩が◎

幸運の食べ物：ソラマメ

蠍座

10月24日～11月22日

全体運：周到な準備が好結果を招きます。丁寧な作業を心がけて。また、不足がある場合は無理せず延期にするのが正解です

健康運：楽しみながらできる運動で筋力アップ

幸運の食べ物：ノビル

射手座

11月23日～12月21日

全体運：運勢は盛り上がり大きな進展が見られます。あなたらしく未来志向でいきましょう。過去の問題には触れないで

健康運：痛みなどの再発に注意。ケアに力を入れて

幸運の食べ物：さんしょう

山羊座

12月22日～1月19日

全体運：頑張っているのにうまくいかずいら立つことが。そもそものやり方が間違っているのかも。状況を分析し直せば好転します

健康運：うっかり、ぼんやりでけがのないように

幸運の食べ物：ゼンマイ

水瓶座

1月20日～2月18日

全体運：交友関係が活発化。うわさは控えて。正確な情報発信があるとの信頼を高めます。家族優先が◎

健康運：生活リズムの維持を心がけて。発酵食品にツキ

幸運の食べ物：タケノコ

魚座

2月19日～3月20日

全体運：困っていた問題は解決に向かい、のんびり過ごせそう。迷ったときは利益優先を控えて成り行きに任せると吉

健康運：体力アップのチャンス。新メニューも試して

幸運の食べ物：グリーンピース